

令和5年度における林業振興の推進に関する施策の実施状況

令和5年度における林業振興の推進に関する施策の実施状況について、「林業振興の推進に関する基本指針」（令和4年10月策定）に掲げる7つの取組方針ごとに実施した内容を取りまとめました。

【取組方針1】森林所有者の収入を増加させるため、市産材の利用を推進する。	
●市産材の建築材への利用促進	
木材利用促進事業費補助金	決算額 2,275,000円
市産材の需要創出のため、住宅等の新築、増改築工事に市産材を利用した市内施工業者に対し補助した。 ・補助金交付件数 8件	
●公共施設における木造化・木質化	
地域資源活用総合交流促進施設整備事業費	決算額 36,834,580円
国道343号渋民バイパス「道の駅」の建設の建設資材として、市産材（カラマツ 100.878m ³ 、スギ 195.546m ³ ）をはじめ県産材の製材品を購入した。	
●市産材のサプライチェーンに携わる事業者の情報共有と連携促進	
木材カスケード利用推進事業費	決算額 40,000円
市内木材関係事業者から構成される一関市木材カスケード利用協働協議会が主催し、釜石地方森林組合の理事兼参事を講師に招き、製材品の共同受注と一括納品や木材加工品の開発、地域材のサプライチェーンを確立するまでのプロセスなどを学ぶ研修会を開催した。	

【取組方針2】森林整備に係る費用低減と森林の適正な保全を図る。

●所有者、境界、森林資源等の情報の整備と運用

森林経営管理事業費(うち林地台帳更新業務委託)	決算額	2,035,000円
森林所有者情報の精度向上を図るため、林地台帳情報(森林の地番・所有者・地図等)の更新を委託した。 ・林地台帳更新業務委託		

森林経営管理事業費(うち航空レーザ計測及び森林情報解析業務委託)	決算額	56,100,000円
森林所有者や林業経営体が森林の所在や森林資源等の情報を正確に把握し、経営管理を効率的に進めるため、森林の航空レーザ計測及び森林資源情報の解析を委託した。 ・森林資源航空レーザ計測・森林解析業務委託		

●造林や下刈りなど保育に係る費用の低減

森林総合整備事業費補助金	決算額	11,859,549円
私有林における良質材の生産と公益的機能の高い森林の育成を図るため、森林組合や生産森林組合等が行う私有林の整備に要する経費に対し補助した。 ・事業実施 4団体 (下刈り68.49ha, 人工造林50.82ha, 除間伐5.68, 樹種転換1.22ha)		

●間伐における選木、集造材、搬出技術の向上

自伐型林業推進事業	決算額	13,024,000円
作業道を開設し、間伐した木を造材した丸太を集材し、搬出することで定期的な収入を得る自伐型林業の施業技術を学ぶ研修を開催した。		

●作業道敷設に係る技術の向上と路網の整備

自伐型林業推進事業 ※再掲	決算額	13,024,000円
---------------	-----	-------------

林道緊急自然災害防止対策事業費	決算額	9,725,100円
林道の災害を予防し、また、災害の拡大を防止するため、強靱で災害に強い林道の改良を図った。 ・林道産女川線災害防止対策工事		

林道維持補修費	決算額	25,636,726円
市が管理する林道について、道路側溝や路面の維持補修及び草刈り等を実施し、林業振興や森林保全等の機能維持を図った。		

林道橋梁長寿命化事業費	決算額	31,895,600円
林道施設長寿命化修繕計画に基づき、林道コゴミ立山線の橋梁の長寿命化を図った。 ・林道コゴミ立山線(コゴミ立山第1橋)(一関)橋梁架替工事 ・林道コゴミ立山線(コゴミ立山第2橋)(一関)橋梁補修設計業務委託		

●施業の集約化

森林所有者に対する施業の集約化に関する説明会		
モデル的に実施している所有森林に関する意向調査の調査結果に基づき、森林組合と連携して森林所有者を対象とした、施業を集約化するための森林経営計画策定に関する説明会を実施した。		

森林施業プランナー育成事業費補助金	決算額	43,800円
森林経営計画の策定を推進するため、林業経営体が育成する森林施業プランナーの資格取得に要する経費に対し補助した。 ・補助金交付件数 1件		

【取組方針3】木質資源の価値向上とカーボンニュートラルの実現のため、木質バイオマス利用を進める。

●薪ストーブなど木質資源の利用推進

薪ストーブ設置費補助金	決算額	2,569,000円
--------------------	------------	-------------------

市民による地域に根差した木質バイオマスの利用促進を図るため、薪ストーブの購入設置費用に対し補助した。
・補助金交付件数 26件

●チップボイラーの公共、民間施設における導入促進

バイオマス産業化推進事業費	決算額	6,779,458円
----------------------	------------	-------------------

バイオマス産業都市構想を推進するため、バイオマス産業化推進会議を開催した。また、チップボイラーの民間施設等への導入可能性調査を実施した。

●木質バイオマスの供給拡大

木質資源市民集材支援事業費	決算額	610,720円
----------------------	------------	-----------------

森林内に残置された未利用木材を燃料として有効活用するため、市民活動団体による未利用木材の集材活動に対し報償金を交付した。
・活動団体 1 団体(集材量 152.68t)

【取組方針4】森林の恵みを生かした特用林産の振興を図る。

●原木しいたけ放射線対策の推進

きのこ原木等処理事業費	決算額	12,372,101円
<p>●ほだ場の環境整備 放射性物質に汚染された落葉層の除去及び埋設保管や、放射性物質のほだ木への跳ね返りを防止するために資材の敷設を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・落葉層埋設量 556m³ ・資材敷設面積 100m² <p>●汚染乾しいたけの処理 放射性物質に汚染され一時保管している乾しいたけを県外施設へ運搬し、焼却処理した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・処理量 25.79t 		
農林業系廃棄物処理加速化事業費	決算額	7,497,336円
<p>放射性物質に汚染され使用できなくなり一時保管されているほだ木の搬出及び破碎処理を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ほだ木処理量 93.08トン 		

●原木しいたけの産地再生に向けた生産及び消費拡大

一関市乾しいたけ品評会実行委員会負担金	決算額	209,000円
<p>乾しいたけ生産者の生産意欲の向上と生産技術の研鑽を図るため、令和5年5月23日に東磐木材流通センターで審査会、5月26日にJAファーマーズいわて平泉で展示・販売会を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出品点数 33点 ・出品者数 24人 		
大東椎茸産業振興対策事業補助金	決算額	62,000円
<p>大東椎茸産業推進協議会が行う、原木しいたけ産地の再興に向けた活動経費に対し補助した。</p>		
しいたけ生産振興対策事業費補助金	決算額	4,441,000円
<p>・放射性物質による被害を受けたしいたけ生産者の再生産支援のため、しいたけ原木及び種菌の購入経費に対し補助した。</p> <p>種菌 51,400本分、原木 208本 3,230,000円</p> <p>・新規参入者及び震災前より規模拡大する生産者の増産分について、しいたけ原木の購入価格と原発事故前の価格差に対し補助した。</p> <p>原木 4,100本 1,043,000円</p> <p>・新規参入者の支援のため、原木しいたけの種菌購入経費に対し補助した。</p> <p>種菌 3,100本分 168,000円</p>		
特用林産施設等体制整備事業費補助金	決算額	4,214,000円
<p>しいたけ産地の再興を図るため、原木しいたけの栽培を行う生産組織に対し、生産施設の修繕等に要する経費を補助した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助金交付件数 2件 		
特用林産施設等体制整備事業費補助金(繰越)	決算額	3,841,000円
<p>しいたけ産地の再興を図るため、原木しいたけの栽培を行う生産組織に、原木の導入に要する経費を補助した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助金交付件数 2件 		

●山菜の出荷制限解除と安全性を確保した販売

タラノメの出荷自粛解除

令和5年2月17日に花泉及び千厩地域で解除されたタケノコを加え、出荷解除された山菜の出荷前検査を行った。令和5年11月2日にタラノメの出荷自粛が解除となったことから、産直施設等へ出荷管理について説明会を開催した。

【取組方針5】持続的な森林経営を確立するため、森林整備の担い手の確保と育成を進める。

●林業従事者の確保支援

林業新規就業者家賃補助金	決算額	273,000円
林業新規就業者の確保及び定着を図るため、市内の林業経営体に新規就業する転入者や、いわて林業アカデミーを受講する者に対し家賃を補助した。 ・補助金交付件数 2件		
森林・林業体験促進事業費	決算額	25,900円
林業への就業につながるよう、林業に関心を持つ機会として市内高校生を対象とした林業体験教室を開催し、高校生4人が参加した。		

●自伐型林業者の育成

自伐型林業移住者支援事業費	決算額	10,599,970円
地域おこし協力隊制度を活用し、自伐型林業に従事する移住者が林業の担い手となり、中山間地域の集落に定着できるよう支援を行った。 ・地域おこし協力隊活動業務委託料（3人）		
自伐型林業推進事業費 ※再掲	決算額	13,024,000円
自伐型林業を紹介するフォーラム開催や自伐型林業者を育成する研修を実施した。 ・自伐型林業フォーラム 1回 119人参加 ・自伐型林業体験研修 8日間 18人参加 ・自伐型林業施業実践研修 30日間 9人参加		
森林・山村多面的機能発揮対策交付金	決算額	352,490円
地域住民等で構成する活動組織が行う里山林の保全、森林資源の利活用などを支援するため、活動に要した経費2,841,380円のうち約1/8を助成組織であるいわて里山再生地域協議会に対し交付金として交付した。		

●林業従事者における技術向上

森林施業プランナー育成事業費補助金 ※再掲	決算額	43,800円
林業経営体が職員を育成するため、集約化により効率的な施業を行うための森林経営計画策定や施業提案ができる森林施業プランナーの資格取得に要する経費に対し補助した。 ・補助金交付件数 1件		

●林業経営体の生産性向上と経営力強化

木材カスケード利用推進事業費 ※再掲	決算額	40,000円
釜石地方森林組合の理事兼参事を講師に招き、製材品の共同受注と一括納品や木材加工品の開発、地域材のサプライチェーンを確立するまでのプロセスなど林業経営体等が生産性向上と経営力強化を学ぶ研修会を開催した。		

【取組方針6】森林や林業の役割に理解を深めるため、森林、林業、木材に触れる体験活動を進める。

●市民が参加する森林・林業体験、木育など機会づくりの支援

森林・林業体験促進事業費	決算額	500,831円
--------------	-----	----------

森林、林業、木材の持つ価値を実感できる体験事業を実施した。
 ・森林・林業体験業務委託
 森林・林業体験事業を市内1団体に委託し、実施した。
 ・県民参加の森林づくり促進事業
 市産材、間伐材の活用促進及び森林環境保全意識の啓発のため、市民を対象とした市産間伐材加工体験や森林学習会、里山保全に関する講演会を実施した。

一関地方育樹祭における体験活動

育樹の大切さや木に触れる機会を創出するため、令和5年度一関地方育樹祭を石蔵山キャンプ場（川崎町）会場に開催し、参加した小中学生33人が、広葉樹林の育樹作業（つる切り、枝打ち）や木工工作（バードコール作り）を体験した。

農業祭における林業コーナー、住宅祭における木のおもちゃ広場の開設

親子で木材に触れる機会として、一関地方産業祭の農業祭において木工工作などを行う林業コーナーや、同日開催の一関市住宅祭において木のおもちゃ広場を開設した。

●民間団体、民間事業者による体験事業の促進

森林・林業体験促進事業費 ※再掲	決算額	500,831円
------------------	-----	----------

【取組方針7】地球温暖化防止へ寄与する森林の価値を高める取組を推進する。

●森林整備を通じたオフセット・クレジットの創出、販売

市有林CO2オフセットクレジット取得事業費(繰越)	決算額	9,865,700円
---------------------------	-----	------------

令和6年度内のJ-クレジット発行に向け、プロジェクト計画書の作成及び同計画書の妥当性審査、モニタリング調査、モニタリング報告書の作成を行った。

公有林整備事業費	決算額	37,813,600円
----------	-----	-------------

・市有林の適正な保育管理を図るため、造林や下刈り、除伐、枝打ち、間伐等を実施した。 64.42ha
 ・分収林の毎木調査を実施した。 29.21ha
 ・市有林整備に係るその他の取り組み（作業道補修等）を実施した。

公有林整備事業費(繰越)	決算額	13,435,400円
--------------	-----	-------------

市有林の適正な保安管理を図るため、間伐等を実施した。

・間伐材生産 13.61ha
 ・森林作業道作設 2,372m

公有林等管理事業費	決算額	8,649,300円
-----------	-----	------------

市有林の効率的、効果的な管理を行うため、市有林の保全巡視及び生育状況調査等を実施した。

●二酸化炭素の吸収と炭素の貯蔵を高める緑化、育樹活動の推進

岩手県緑化推進委員会一関支部の活動(緑化木の配布、植樹支援)

一関市に事務局を置く岩手県緑化推進委員会一関支部の活動として、市内の自治会や企業へ緑化木を配布したほか（自治会：408本、企業36本）、地域緑化のための植樹に要する経費を助成した。

林業振興の推進に関する施策の決算額合計

253,682,861円